

PRIMERGY RX1330 M6 / TX1320 M6 TX1330 M6 ご使用上の留意・注意事項

PRIMERGY RX1330 M6 / TX1320 M6 / TX1330 M6 に関して、留意・注意事項がございます。

製品をご使用になる前にお読みくださいますようお願いいたします。

本文中の OS 名称は、次のように略して表記します。

OS 名	略称	
Windows Server ®2022	Windows2022	Windows
Red Hat Enterprise Linux ® 8.8	RHEL8.8	RHEL
Red Hat Enterprise Linux ® 9.2	RHEL9.2	RHEL
SUSE® Linux Enterprise Server 15 Service Pack 5	SLES15SP5	SLES
VMware vSphere® ESXi 8.0 Update3	VMWare 8.0	VMWare

[制限事項]

RX1330 M6 / TX1320 M6 / TX1330 M6 の記載が無い場合には、全装置に対する制限事項となります。

1. カスタムイメージのダウンロードについて

microSD にダウンロード・保存可能なカスタムイメージは 6 件までです。7 件目をダウンロードする場合は、保存済の 6 件の削除(microSD のフォーマット)が必要になります。

2. Telnet を使用したセッション終了時のメッセージについて

Telnet を使用した iRMC へのセッション終了時に、意図しない以下のようなクリティカルメッセージがコンソールに出力される場合がありますが無視してください。

「Waiting for semaphore failed」

「Cannot get Service Configurations」

3. BIOS setup メニューの[FAN Control]について

BIOS Setup メニューの、Server Management -> Fan Control を Full に設定してもファン回転数は高速回転にならず、Auto 設定として動作します。

4. iRMC Web インターフェースからのオンラインアップデートにおける更新対象選択について

オンラインアップデートにてファームウェア更新対象を選択する際、更新必須となるオプションのチェックボックスが解除できてしまう場合があります。ポップアップが表示されますのでチェックボックスを設定してアップデートを実施してください。

5. iRMC Web インターフェースへのログインメッセージの変更で使用できる文字について

ログインメッセージに特殊文字(@など)を指定した場合、正しく表示できません。特殊文字以外をお使いください。

6. iRMC への CAS ログイン設定のオプション変更について

CAS ログインの設定有効時にブラウザを再読み込みすると、“アクセス許可の割り当て”オプションの変更ができなくなります。再度 CAS ログイン設定の無効→有効を設定することで、変更が可能になります。

7. iRMC Web インターフェースで設定可能なストレージコントローラ詳細設定における最大物理ドライブ数について

パトロールリードの最大ドライブ数の表示が 255 まで設定可能となっていますが、実際のドライブ数に合わせてお使いください。

8. 論理ドライブの名前変更について

作成済みの論理ドライブについて iRMC Web インターフェースより論理ドライブ名を変更しようとした場合、エラーメッセージが表示され名前変更できません。BIOS Setup メニューより起動する、HII Configuration Utility での名前変更もしくは iRMC Web インターフェース上での再度論理ドライブの作成が必要です。

[留意事項]

RX1330 M6 / TX1320 M6 / TX1330 M6 の記載が無い場合には、全装置に対する留意事項となります。

9. iRMC 初期パスワードについて

System ID カードに記載されている iRMC 初期パスワードをご確認の上、iRMC にログインしてください。ログイン後、新しいパスワードの設定が必要になるため UI の案内に従ってパスワードの設定をお願いします。「o(オー)」と「0(ゼロ)」、「I(大文字のアイ)」と「l(小文字のエル)」等、間違いやすい文字についてはご注意ください。

また、変更後のパスワードがわからなくなった場合、工場出荷時設定に戻す必要があります。その場合、再度初期パスワードでのログインが必要になるため、大切に保管ください。

工場出荷時設定に戻したい場合は、BIOS Setup メニューにて、Server Management->Load iRMC Default Values を yes にして Save&Exit を実施してください。

※TX1330M6 タワー型は筐体側面に iRMC 初期パスワードが記載されています。

10. Beep 音機能について

Beep 音機能をご使用いただくためには ServerView Agentless Service が必要です。

Windows OS 向け: v 10.80.06 以降

Linux OS 向け: v 10.80.06 以降